

学位論文審査申請の手引

甲（博士課程修了の場合）

信州大学大学院総合医理工学研究科

医学系専攻医学分野

生命医工学委員会4年制コース

《 目 次 》

1. 申請資格	2
2. 学位論文について	3
3. 申請手続	4
4. 学位論文の審査手順	6

(各様式)

学位論文審査申請書	別紙様式第1号	7
履歴書	別紙様式第3号	8
論文目録	別紙様式第4号	9
学位論文の要旨	別紙様式第5号	10
同意書	別紙様式第7号	11
証明書	別紙様式第8号	12
学位論文における共著者の役割	別紙様式第9号	13
学位論文審査申請票(甲)		14

1. 申請資格

次に該当する場合は、指導教授を経て総合医理工学研究科長に学位論文を提出することができる。

(イ) 本学大学院総合医理工学研究科第4学年に在学中で、修了に必要な単位数以上を修得した者。

ただし、在学期間の特例適用基準により学位申請する場合については、別に定める。(下記参照)

(ロ) 本学大学院総合医理工学研究科に4年以上在学し、修了に必要な単位数以上を修得して退学した者。

ただし、退学後1年以内に学位論文審査を全て終了するものとする。

在学期間の特例適用基準による学位の申請について

信州大学大学院学則第41条ただし書き「ただし、在学期間に関しては、当該研究科が優れた研究業績を上げたと認める者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。」に規定する在学期間の特例については、下記の条件を満たす者について適用する。

- 1 修了に必要な32単位以上を修得し、3年以上在学した者又は在学見込みの者。
- 2 入試区分が一般入試の者であること又は本学医学部の早期参加複数コースプログラム(eMED)を履修した者であること。
- 3 一流欧文雑誌に掲載又は受理(掲載許可)された、学位論文1編が在学中に作成され、申請者が筆頭著者である場合に適用する。なお、一流欧文雑誌とは、原則として Science Citation Index(SCI)の分野別ランキングの上位25%以上に位置するものとする。ただし、分野別ランキング上位25%未満でもインパクトファクター3.0以上ならば考慮する。
- 4 指導教授の推薦があること。

審査は、医学系専攻医学分野大学院委員会及び生命医工学専攻4年制コース大学院委員会における書類審査のほか必要に応じて個別審査を行う。

2. 学位論文について

《内規》

・学位論文は原則として、学位論文申請者の英文原著論文であり、印刷公表されたものであること。

(ただし、印刷公表前のものであっても、公表機関の掲載証明書等がある場合は可)

・学位論文申請者が、筆頭著者あるいは筆頭著者相当であること。

ただし、共著論文の場合は、研究および論文作成の中心的役割を果たしたことが主指導教授により証明され、共著者により同意されたものでなければならない。

・学位論文を掲載する雑誌としては、以下のものを認める。

(1) IF (Impact Factor) 0.3 以上の国際的雑誌

*IF については、原則としてアクセプト時の数値とする。

(2) 信州医学雑誌 (ただし英語論文に限る。)

(3) その他、研究科委員会が認めた雑誌

その他に参考論文 (印刷公表されたもの。) があるときは、これを提出する。

〈以下のものは論文としては認められないので注意すること〉

(イ) 新聞記事，教育に関する記事，人物紹介，書評，随筆等に所属するもの。

(ロ) 抄録 (邦文，欧文を問わない。論文形式をとっていても学会発表に関するものも抄録と見なす。)

(ハ) セミナー，シンポジウム，その他講演会のテキストないし記録等。

(ニ) 業務報告書 (大学，文部科学省，厚生労働省等への研究報告等)

(ホ) 座談会記事

(ヘ) 学会記

(ト) 質疑応答 (Q and A, 今日の治療指針，問題集の解説等)

(チ) 著者表示が団体名で個人の著作権が認められないもの。

(リ) 学術雑誌とは認められないもの (一般雑誌等の商業紙) に発表したもの。

3. 申請手続

[学位論文審査申請に要する提出書類]

【一次審査時】 書面各1部（書類の種類ごとに両面印刷）

- ① 学位論文審査申請書（別紙様式第1号）
- ② 履歴書（別紙様式第3号）
- ③ 論文目録（別紙様式第4号）
- ④ 学位論文の要旨（別紙様式第5号）
- ⑤ 学位論文（雑誌掲載後であれば掲載版，in press の場合は最終原稿）
- ⑥ 参考論文（ある場合）
- ⑦ 同意書（共著者全員分）（別紙様式第7号）
- ⑧ 証明書（別紙様式第8号）
- ⑨ 学位論文における共著者の役割（別紙様式第9号）【共著者が11名以上の場合に提出】
- ⑩ 学位論文の掲載が国際的雑誌の場合，アクセプト時（年）のIFが0.3以上であることがわかる書類（JCRの公式サイトを印刷したもの）
- ⑪ 印刷公表前（in press）の場合，公表機関の掲載証明書等
（掲載証明書がない場合、アクセプト通知メールのプリントアウトでも可）
- ⑫ 研究指導計画書・報告書（最終の報告まで記入したもの）（令和2年度以降入学者より適用）

上記のほかに以下のデータをメール添付で提出

- ・②，③，④，⑨の順番でまとめたPDFファイル
- ・学位論文審査申請票（甲）のExcelファイル
- ・学位論文（雑誌掲載版と最終原稿（Figure, Table等含む）のPDFファイル
※アクセプト後印刷公表前（in press）の場合は最終原稿のみ。

信州大学では博士論文を機関リポジトリに登録することによりインターネットで公表していますが、著作権の関係等で雑誌掲載版に登録できないことがあり、その場合は最終原稿を登録します。どちらを登録するかは大学が確認しますので、申請者は両方のデータを提出してください。

【二次審査時】 書面各2部（書類の種類ごとに両面印刷）

- ① 論文の内容の要旨
- ② 論文審査の結果の要旨
- ③ 最終試験の結果の要旨
- ④ 学位論文《雑誌掲載版（未掲載の場合は最終原稿）》※参考論文は不要

上記のほかに以下のデータをメール添付で提出

- ・①，②，③のデータ（Wordファイル）
- ・論文の内容を1枚のスライドにまとめたGraphical Abstract（PDFファイル）

★データの送付先：医学部大学院係 mdaigak@shinshu-u.ac.jp

[論文目録・学位論文の要旨での作成上の注意]

- 題目に日本語訳を括弧書で付すこと。
- 「学位論文の要旨」は 2,000 字程度とする。

[その他注意事項]

- IF は必ず **Journal Citation Reports (JCR)** で確認すること。非公式な数値の場合は、条件を満たさないため注意すること。
- 学位論文中の誤字等の訂正は、直接冊子上に行わず、正誤表を作成して添付すること。
- 「在学期間の特例適用基準」により申請する場合は、**Science Citation Index(SCI)の分野別ランキングの上位 25%以上であることが証明されるもの**を添付すること。

4. 学位論文の審査手順

学位論文審査申請に要する書類【一次審査用】の事前確認

提出先：医学部大学院係

(下記締切日の2日前までに提出し確認を受けること)

窓口に提出もしくはメール添付 (医学部大学院係：mdaigak@shinshu-u.ac.jp)



学位論文審査申請に要する書類【一次審査用】の提出

提出先：医学部大学院係

(提出締切：第1・第3水曜日 ただし祝日等となる場合はその前日まで)



大学院委員会審査 (審査書類の受理)



各教授が審査書類を事前に閲覧



大学院 (医学) 合同委員会【一次審査】

第2・第4水曜日 (祝日・入試等の関係で前後することがあるので確認のこと。)

学位論文の受理・審査委員 (主査1名, 副査3名) の承認

(申請者が出席する必要はありません。)



審査委員へ学位論文等配付《大学院係》

学位論文審査会日程調整《申請者および指導教員が主査・副査と調整》



学位論文審査会開催



学位論文審査申請に要する書類【二次審査用】の提出

提出先：医学部大学院係 (提出前に主査・副査の確認を受けること。)

(提出締切：第1・第3水曜日 ただし祝日等となる場合はその前日まで)



各教授が審査書類を事前に閲覧



大学院 (医学) 合同委員会【二次審査】

第2・第4水曜日 (祝日・入試等の関係で前後することがあるので確認のこと。)

* 主査が審査結果を報告

* 申請者は質疑応答に備え学内の指定された場所で待機

(申請者が連携大学院の学生または海外在住等の場合はオンライン出席を可とすることがある。)



生命医工学委員会 《生命医工学専攻所属者のみ》



学長あて審査の議決報告



学位授与

* 学位記授与式は、10月上旬および3月下旬に実施

学位論文審査申請書

令和 年 月 日

総合医理工学研究科長 殿

令和 年度入学
信州大学大学院総合医理工学研究科
専攻 分野

申請者 _____ 印

このたび、信州大学学位規程第5条第1項の規定により、博士（医学）の学位を受けたいので学位論文に必要書類を添え提出いたしますから、御審査くださるよう申請いたします。

記

履 歴 書	1 通
論 文 目 録	1 通
学 位 論 文	3 通
学位論文の要旨	1 通
参 考 論 文	3 通 ← (無い場合は行削除)

学位論文審査の内規では学位論文と参考論文は研究科長に3部提出するとされているため書類上はこのように書きます。(実際の審査のための提出数と異なります。)

履 歴 書

報 告 番 号	甲 第 号			
(ふりがな) 氏 名		性 別		
生 年 月 日				
本 籍				
現 住 所	〒 電話 () - -			
最 終 学 歴				
平成	年	月	日	〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学
平成	年	月	日	同上卒業
令和	年	月	日	信州大学大学院総合医理工学研究科 (専攻 分野 教室) に 入学, 〇〇〇〇教授の指導を受ける
令和	年	月	日	同上修了見込み (又は単位修得満期退学)
研 究 歴				
令和	年	月	日	信州大学大学院総合医理工学研究科 (専攻 分野 教室) に 入学, 〇〇〇〇教授の指導を受ける
令和	年	月	日	同上修了見込み (又は単位修得満期退学)
職 歴				
平成	年	月	日	医員 (研修医) 信州大学医学部附属病院に採用 (科)
平成	年	月	日	同上退職
平成	年	月	日	〇〇病院に採用
平成	年	月	日	同上退職
平成	年	月	日	医員 (信州大学医学部附属病院) に採用 (科) 現在に至る

論 文 目 録

信州大学

報 告 番 号	甲 第 号	氏 名	
学 位 論 文			
著 者 名 (共著者がいる場合は、明記すること。(日本人は和名で表記))			
題 目			
(和訳を括弧書きで併記すること。)			
令和 年 月 日発行(予定)			
〇〇誌 第 卷 第 号 第 頁～第 頁			
〇〇誌 (in press) ←印刷公表前の場合、公表機関の掲載証明書等を添付すること。			
参 考 論 文			
著 者 名 (共著者がいる場合は、明記すること。(日本人は和名で表記))			
題 目			
(題目が外国語の場合は、和訳を括弧書きで併記すること。)			
令和 年 月 日発行(予定)			
〇〇誌 第 卷 第 号 第 頁～第 頁			
<ul style="list-style-type: none"> ・印刷公表されたもの。(英文か邦文は不問) ・学位論文の内容と関連があるもの。 ・論文申請者が共著者であること。(筆頭者である必要はない。) ・参考論文が無い場合は“無し”と記入 			

学位論文の要旨

専攻 分野 学	氏 名	
<p>題 目</p> <p>(和訳を括弧書きで併記すること。)</p>		
<p>要 旨</p> <p>*文字数は、2,000字程度とする。</p> <p>*外国人留学生に限り英文での作成を可とする。</p> <p>研究指導者 信州大学医学部教授 研究場所 信州大学医学部 教室</p>		

同 意 書

令和 年 月 日

大学院総合医理工学研究科長 殿

論文提出者氏名 _____ 印
共 著 者 氏 名 _____ 印

論文題目

上記の論文を _____ 氏が信州大学博士（医学）の学位申請の
主論文として提出することに異議ありません。

（論文は、1回限り学位請求論文とし、共著者が再度使用することはできない。）

別紙様式 8 号

証 明 書

令和 年 月 日

大学院総合医理工学研究科長 殿

指導教員 _____ 印

論文題目

上記の論文を _____ 氏が信州大学博士（医学）の学位申請の
主論文として提出することに異議ありません。

共著者が11名以上の
場合に提出すること。

学位論文における共著者の役割

共著者の人数を記載する。
(筆頭著者を除く。)

申請者自身の氏名を記載する。

この度、信州大学大学院総合医理工学研究科〇〇 〇〇氏の学位の申請にあたり、共著者が12名(筆頭著者を除く)に及ぶ理由を以下に述べます。

本研究の遂行に当たっては、複数の研究者がそれぞれの立場から研究に参画する必要があり、これらの研究者が発表論文の共著者となりました。

各研究者の役割は以下の通りです。

以下共著者全員について記載のこと。

共著者の氏名を記載すること。

〇〇 〇〇助教(信州大学医学部〇〇教室)には、実験計画の立案、実験の遂行、結果の解析から論文作成にわたる全過程において指導を依頼しました。

直線部分：
共著者の現在の身分
(助教や大学院生や医師や講師等)を記載すること。
()内は所属機関又は研究科名等を記載すること。

〇〇大学院学生(信州大学医学系研究科)は、動物モデル作成についての全
導を行いました。

〇〇 〇〇研究生(信州大学総合医理工学研究科)は、動物モデル作成についての
的指導を行いました。

〇〇 〇〇医師(日本赤十字病院)は、アポトーシスの解析についての指導を行
った。

〇〇 〇〇(信州大学医学部〇〇教室)は、研究指導から討論に至る全般にわたり
指導統括を行いました。

二重線部分：共著者の論文作成時の
役割を記載すること。

なお、共著者が多いですが、そのことが本論文の学位論文としての価値を損なうもの
ではありません。

提出版は下線不要

令和 年 月 日

信州大学医学部

教室

指導教員 氏名

印

学位論文審査申請票（甲）

ふりがな 申請者氏名					
専攻	専攻				
学籍番号		所属教室	学		
1次審査予定日	令和 年 月 日				
単位修得状況	(係記入欄) いずれかに○印				
修了予定日又は 単位修得退学期日	令和 年 月 日	修了予定 単位修得退学	※早期修了予定者は、本来の（4年間に在籍した場合の）修了年月日を記入してください。		
学位論文題目 及び (日本語訳)					
共著者名 (1コマに1名 ずつ記入)					
学位論文 掲載雑誌	雑誌名				
	発行年月日	令和 年 月 日 (予定)			
	巻・掲載頁	第 巻 第 号 頁～ 頁	インパクト ファクター 【アクセプト年】		
審査委員 《主指導教員 が決定》 (論文の共著者は審査委員になることができない。 ただし副査は1名以下であれば共著者を認める。)	主 査	○○ ○○ 教授			必ず Journal Citation Reports (JCR) のサイトで確認すること。
	副 査 1	○○ ○○ 教授			
	副 査 2	○○ ○○ 教授			【主・副 指導教員】 いずれかに○印
	副 査 3	所属先 氏名・職名	外部審査員は事前に資格審査を終えていること。	【外部審査委員】	

* 提出書類の事前確認時に医学部大学院係あてメール添付で提出してください。
[送信先 : mdaigak@shinshu-u. ac. jp]